

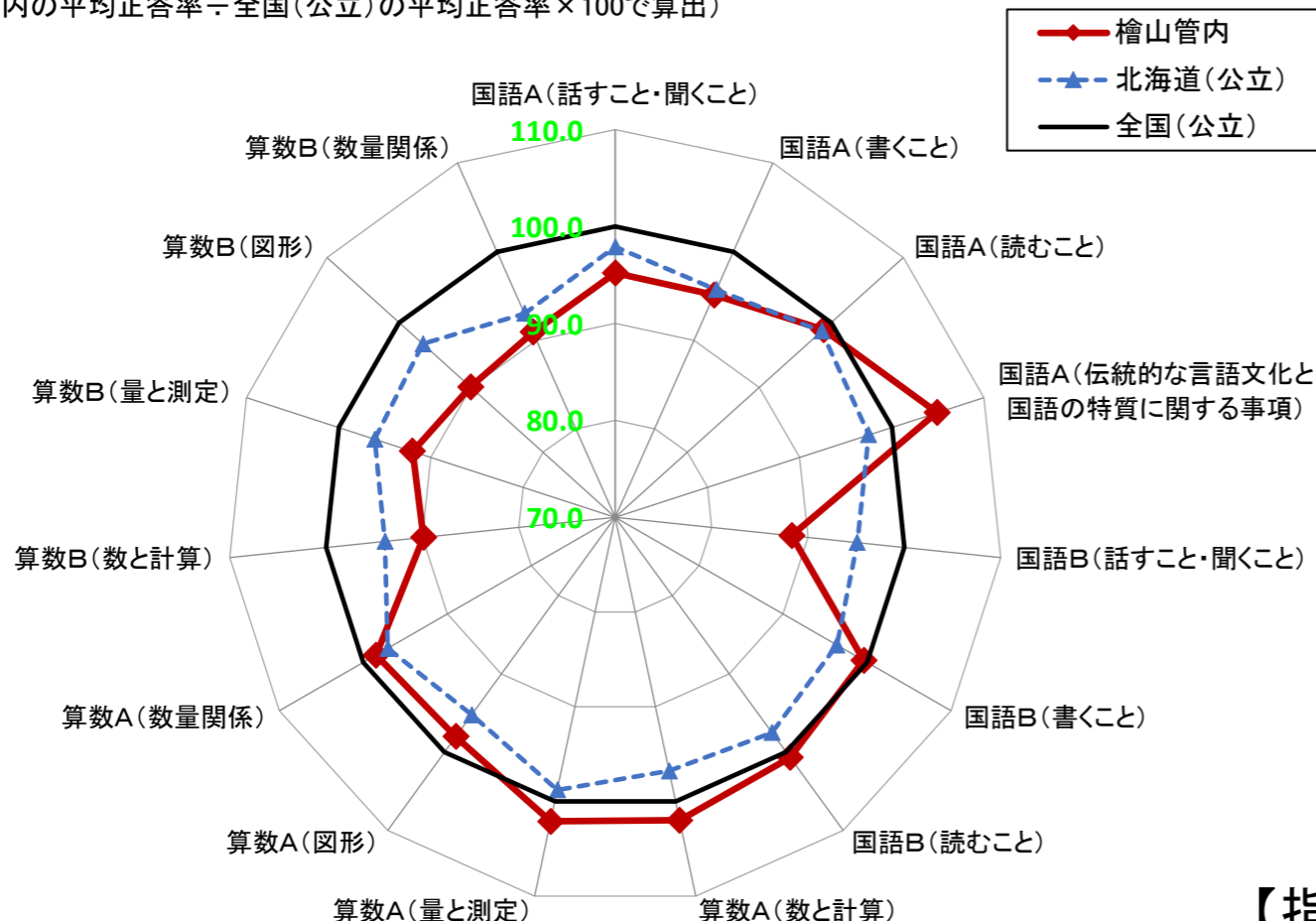
■ 檜山管内小学校の状況(学校数:20、児童数:248名)

【檜山管内の平均正答率】

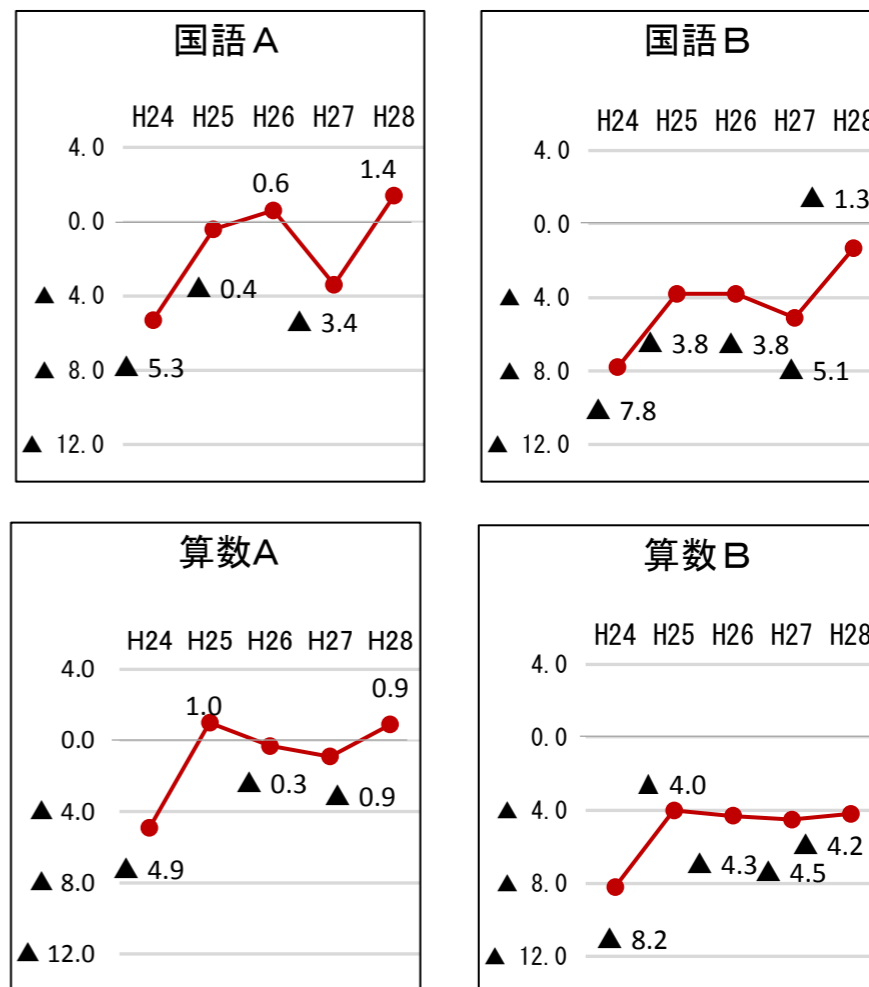
	国語A	国語B	算数A	算数B
檜山	74.3	56.5	78.5	43.0
全国	72.9	57.8	77.6	47.2

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの
(管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



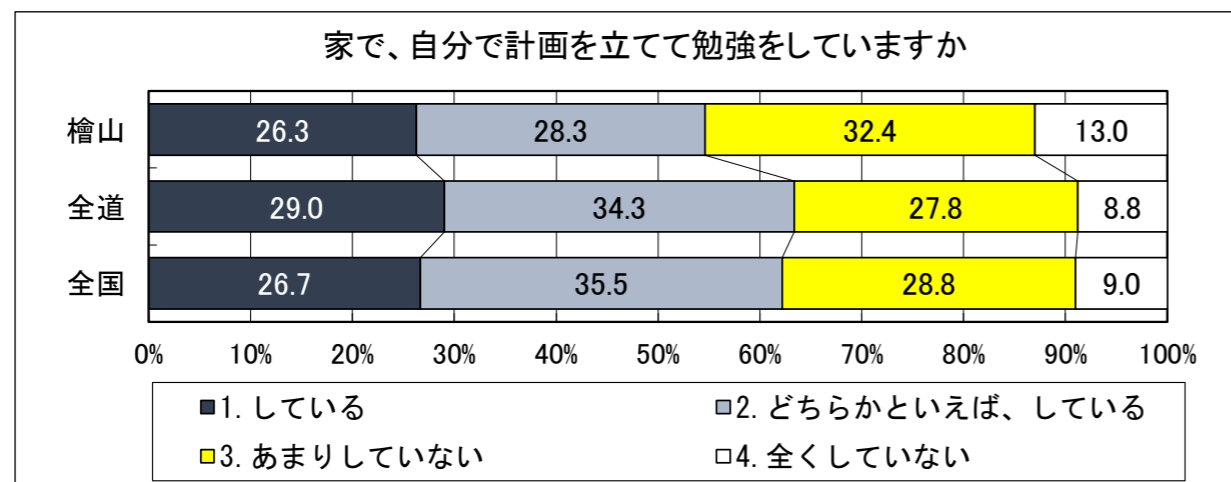
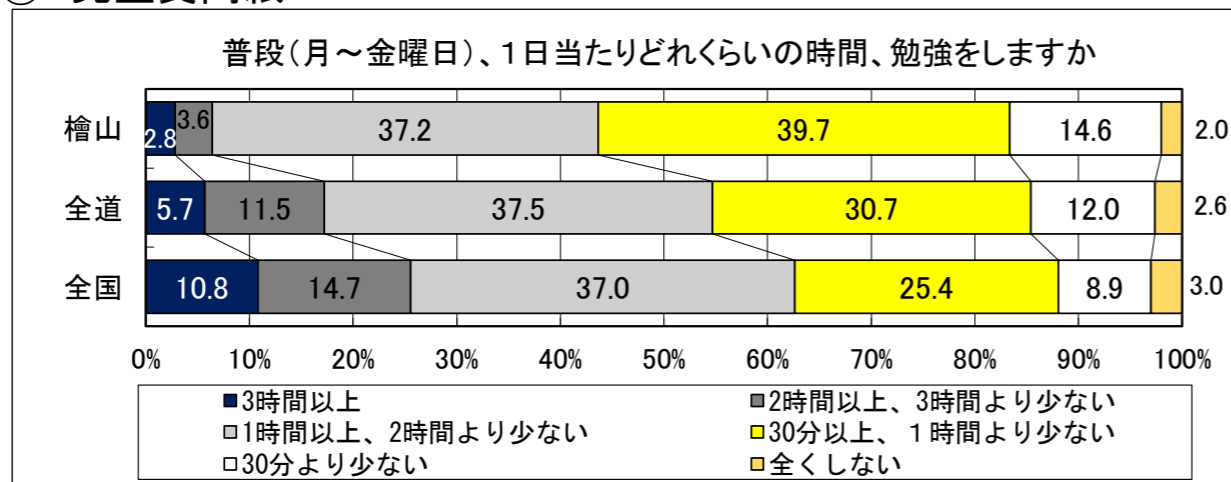
【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化
(管内別の差の公表を開始した平成24年度からの推移)

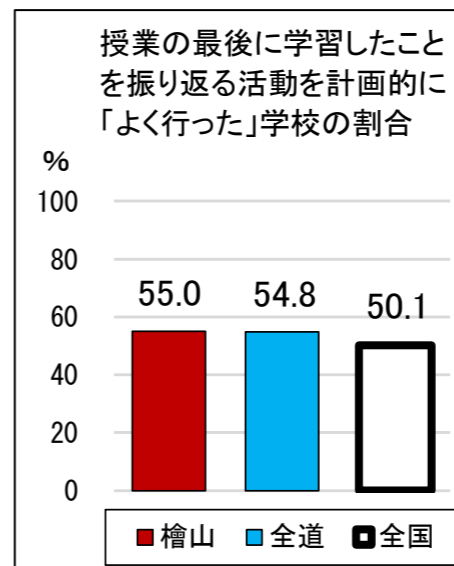
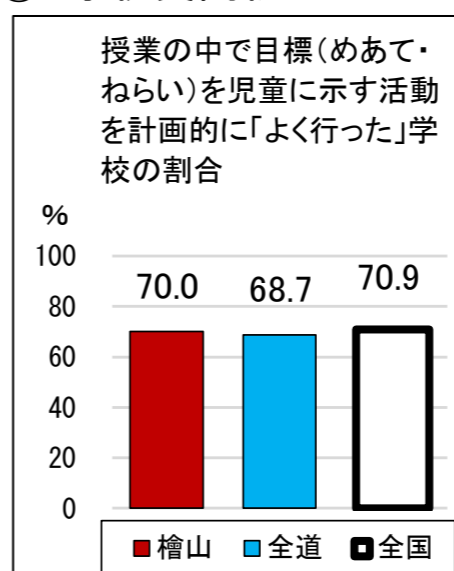
【家庭学習】

○ 児童質問紙

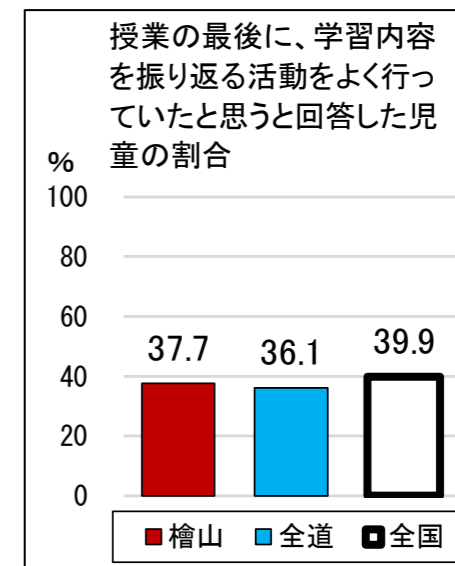
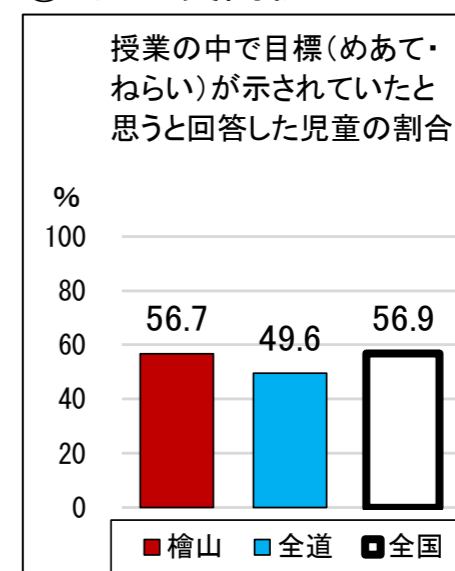


【指導方法】

○ 学校質問紙



○ 児童質問紙



【分析】

教科	<p>[国語A] 全国の平均正答率より1.4ポイント高く、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は全国を上回っている。</p> <p>[国語B] 全国の平均正答率より1.3ポイント低いが、平成27年度と比べると改善しており、「読むこと」は全国を上回っている。「話すこと・聞くこと」は全国を下回り、差が大きい。</p> <p>[算数A] 全国の平均正答率より0.9ポイント高く、平成27年度と比べると改善しており、「数と計算」「量と測定」は全国を上回っている。</p> <p>[算数B] 全国の平均正答率より4.2ポイント低いが、平成27年度と比べると改善している。「数と計算」は全国を下回り、差が大きい。</p>
家庭学習	<p>○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する児童の割合は、43.6%であり、全道と比べて11.1ポイント、全国と比べて18.9ポイント低い。</p> <p>○ 家で、自分で計画を立てて勉強している児童の割合は、26.3%であり、全道と比べて2.7ポイント、全国と比べて0.4ポイント低い。</p>
指導方法	<p>○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、70.0%であるのに対し、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童は56.7%であり、13.3ポイントの差がある。</p> <p>○ 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、55.0%であるのに対し、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した児童の割合は37.7%であり、17.3ポイントの差がある。</p>

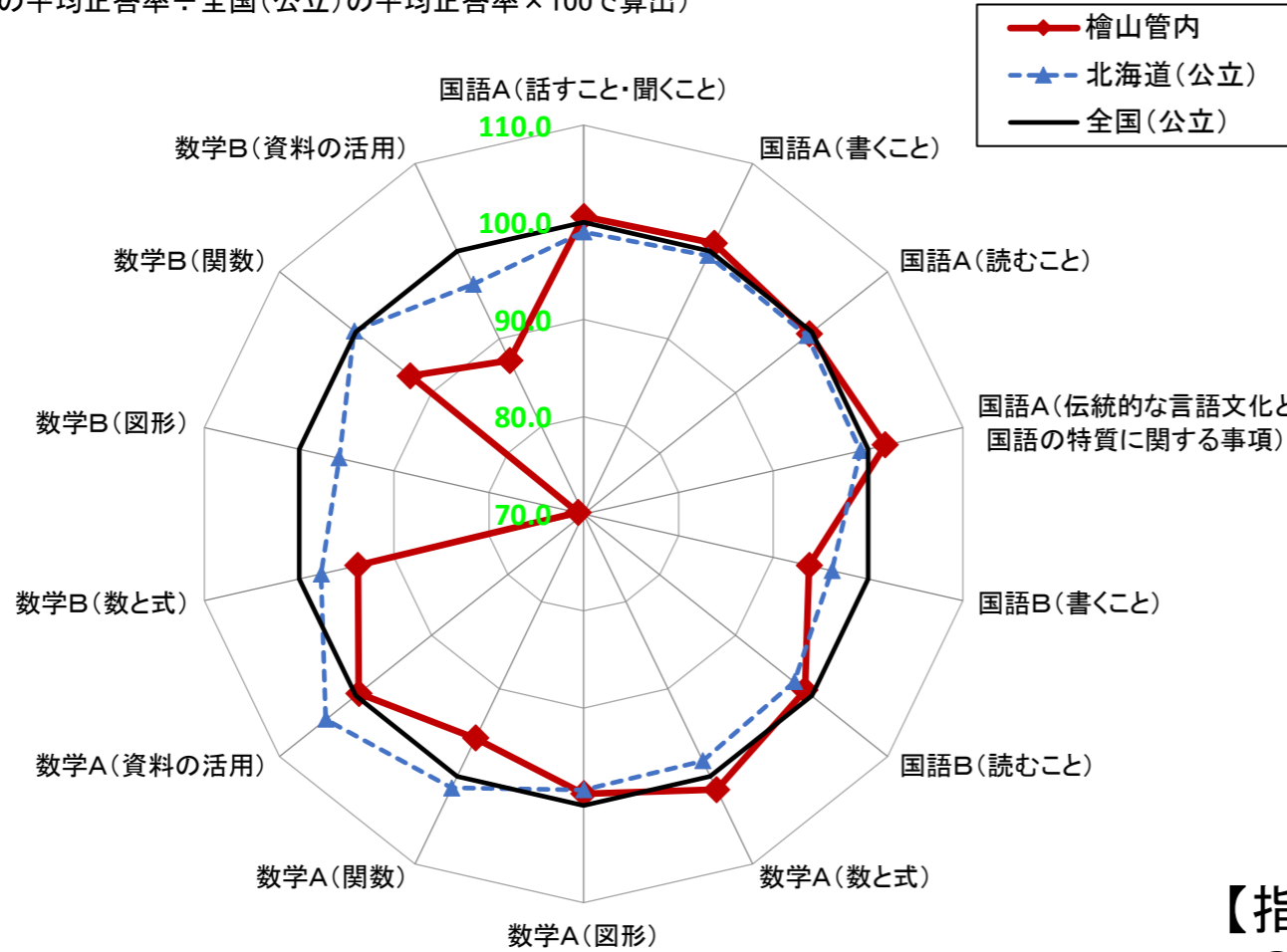
■ 檜山管内中学校の状況(学校数:13、生徒数:293名)

【檜山管内の平均正答率】

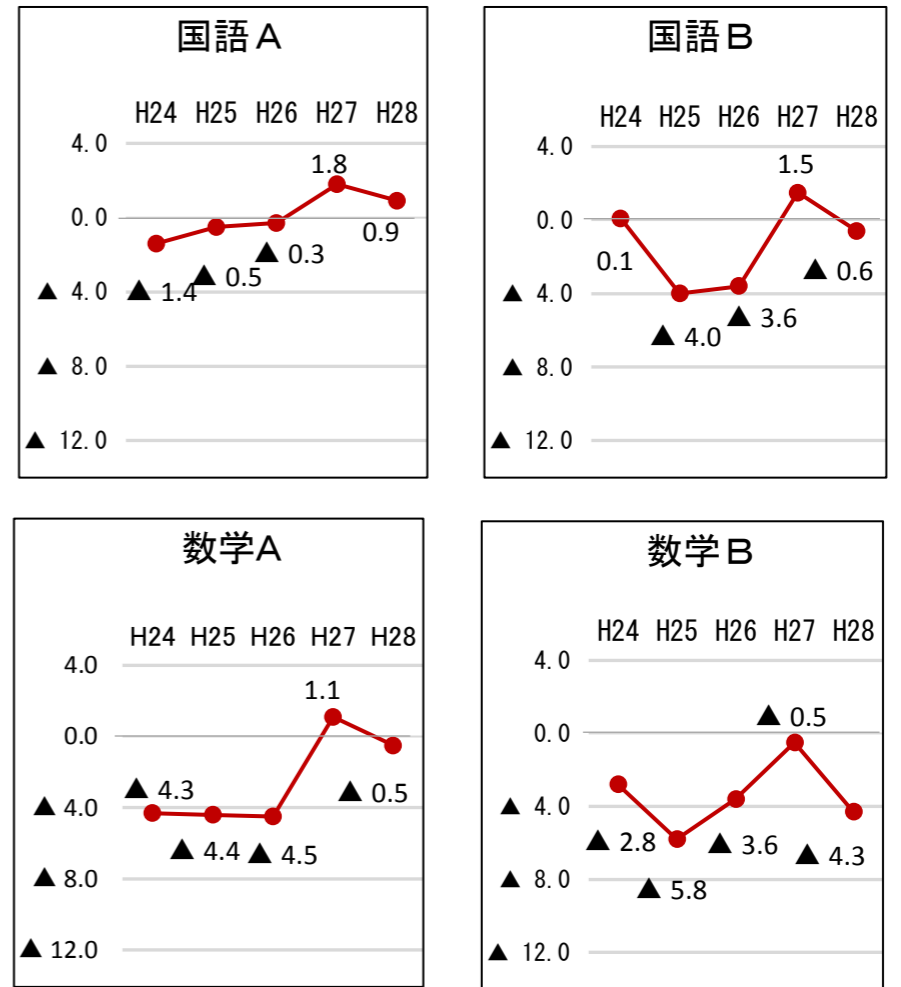
	国語A	国語B	数学A	数学B
檜山	76.5	65.9	61.7	39.8
全国	75.6	66.5	62.2	44.1

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの
(管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



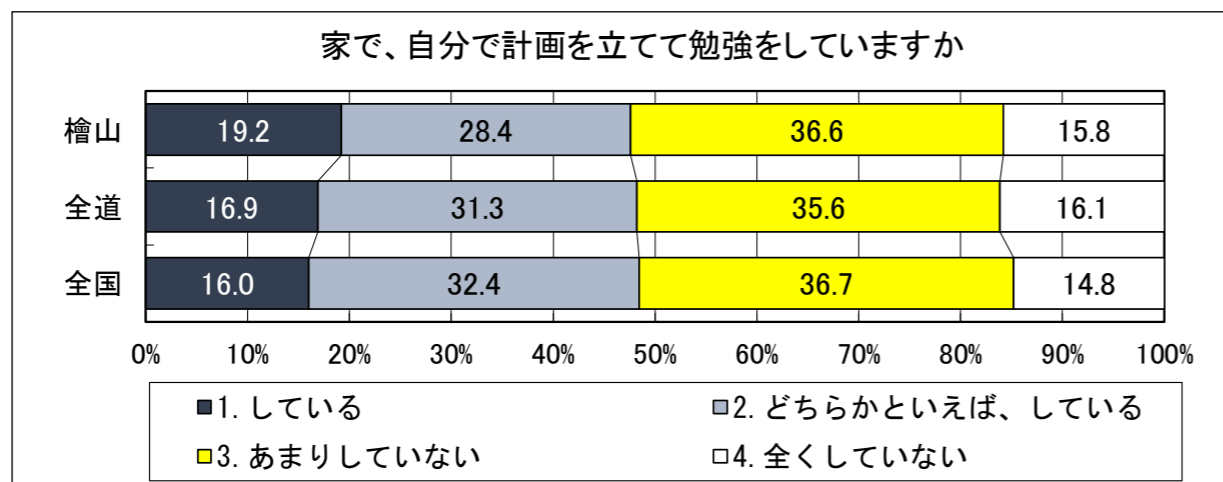
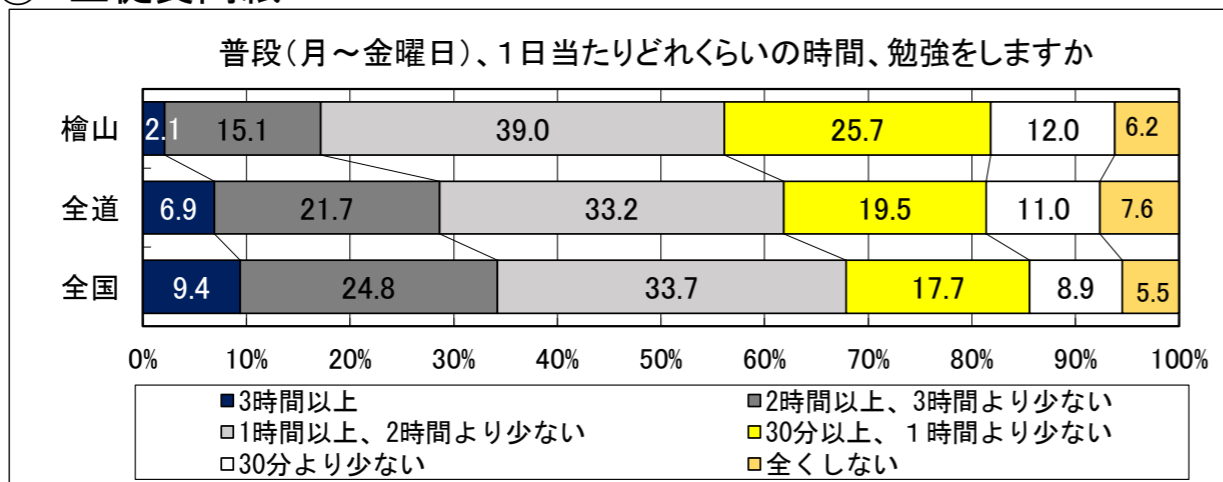
【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化
(管内別の差の公表を開始した平成24年度からの推移)

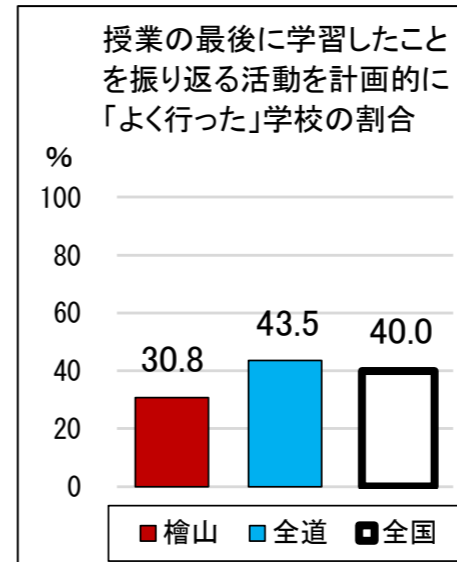
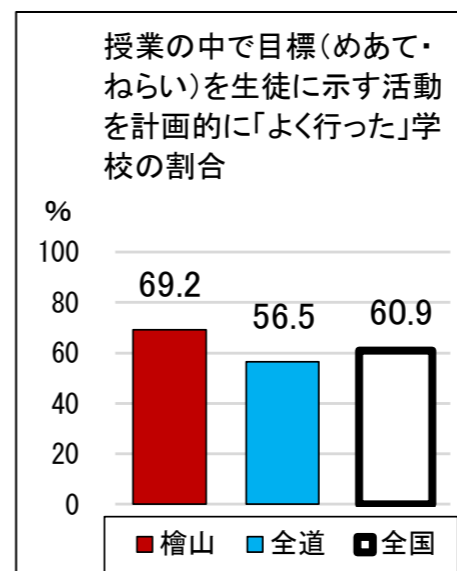
【家庭学習】

○ 生徒質問紙

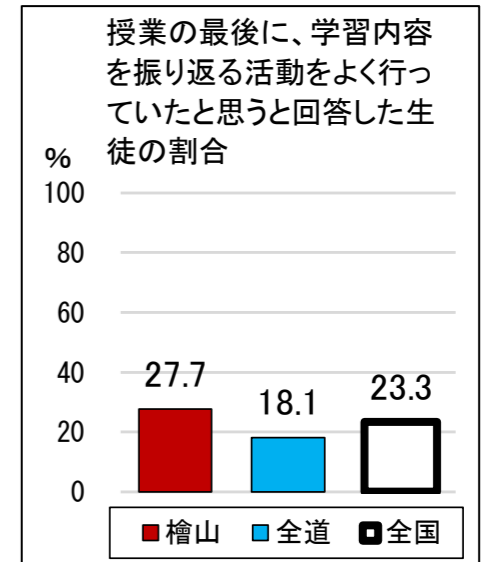
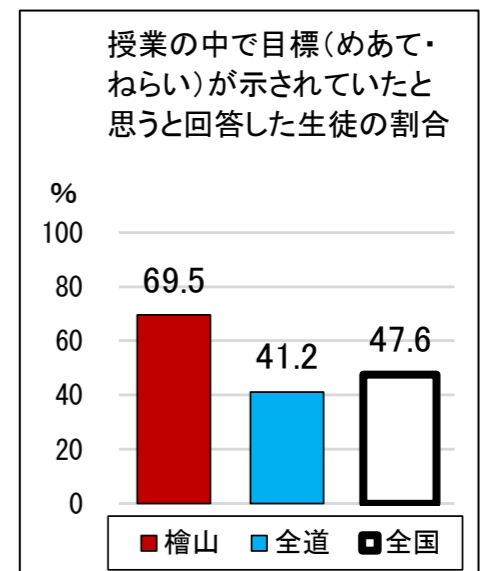


【指導方法】

○ 学校質問紙



○ 生徒質問紙

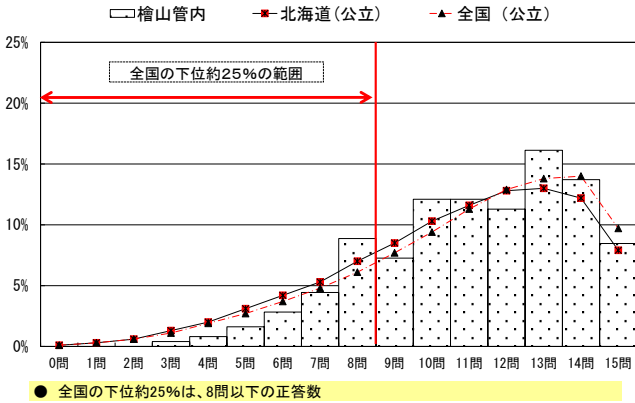


【分析】

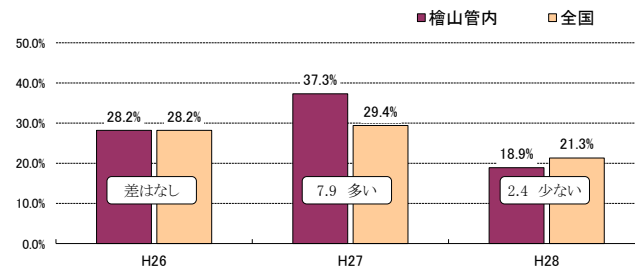
教科	<p>〔国語A〕全国の平均正答率より0.9ポイント高く、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は全国を上回っている。</p> <p>〔国語B〕全国の平均正答率より0.6ポイント低く、平成27年度と比べても差が広がっている。</p> <p>〔数学A〕全国の平均正答率より0.5ポイント低く、平成27年度と比べても差が広がっているが、「数と式」は全国を上回っている。</p> <p>〔数学B〕全国の平均正答率より4.3ポイント低く、平成27年度と比べても差が広がっており、「図形」の差が大きい。</p>
家庭学習	<p>○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する生徒の割合は、56.2%であり、全道と比べて5.6ポイント、全国と比べて11.7ポイント低い。</p> <p>○ 家で、自分で計画を立てて勉強している生徒の割合は、19.2%であり、全道と比べて2.3ポイント、全国と比べて3.2ポイント高い。</p>
指導方法	<p>○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、69.2%であるのに対し、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒は69.5%であり、0.3ポイントの差がある。</p> <p>○ 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、30.8%であるのに対し、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は27.7%であり、3.1ポイントの差がある。</p>

小学校国語A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	248	11.1 / 15	74.3	11.0	2.7
北海道(公立)	40,277	10.7 / 15	71.0	11.0	3.1
全国(公立)	1,021,905	10.9 / 15	72.9	12.0	3.1

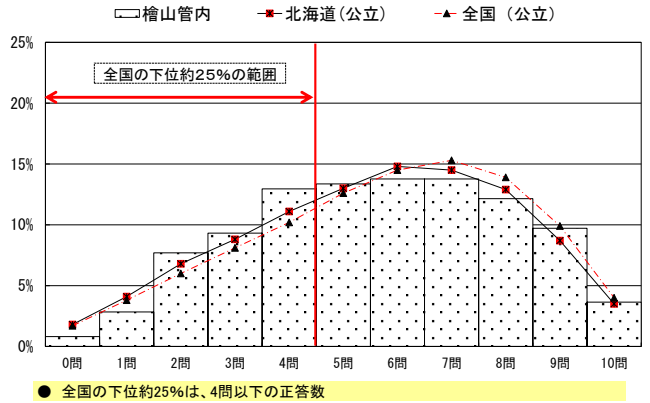


全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

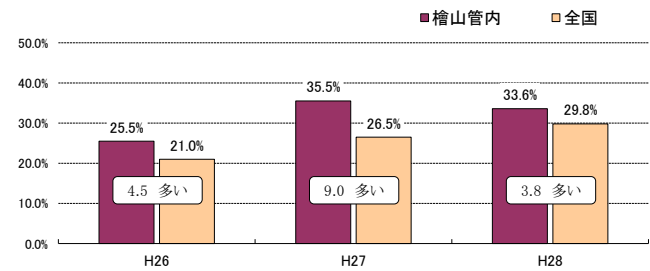


小学校国語B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	247	5.6 / 10	56.5	6.0	2.4
北海道(公立)	40,264	5.6 / 10	56.0	6.0	2.4
全国(公立)	1,021,635	5.8 / 10	57.8	6.0	2.4

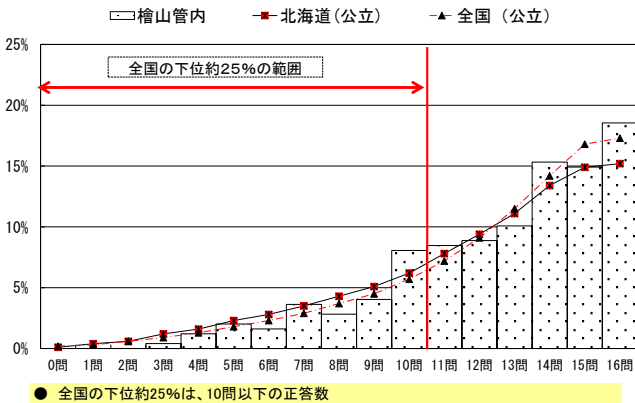


全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

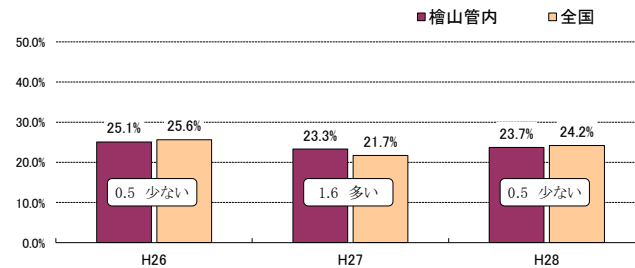


小学校算数A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	248	12.6 / 16	78.5	13.0	3.1
北海道(公立)	40,276	12.0 / 16	75.3	13.0	3.5
全国(公立)	1,021,910	12.4 / 16	77.6	13.0	3.4

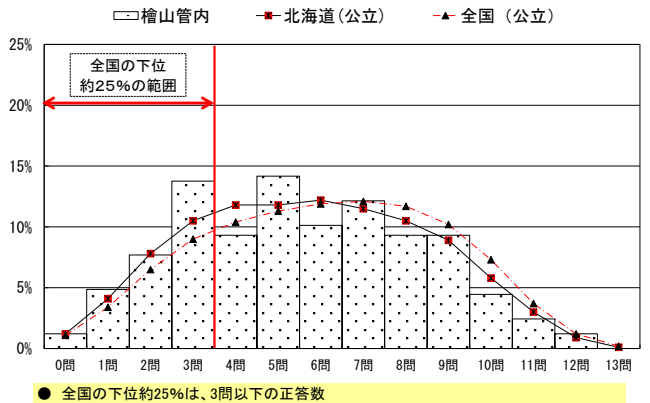


全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

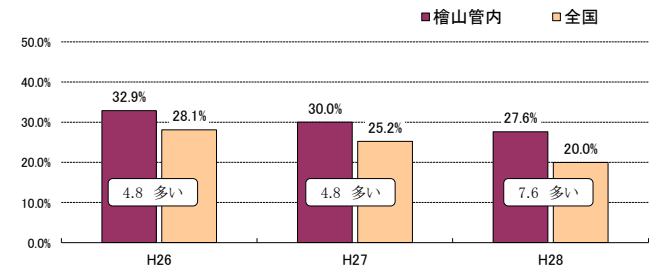


小学校算数B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	247	5.6 / 13	43.0	5.0	2.7
北海道(公立)	40,262	5.8 / 13	44.5	6.0	2.8
全国(公立)	1,021,637	6.1 / 13	47.2	6.0	2.8

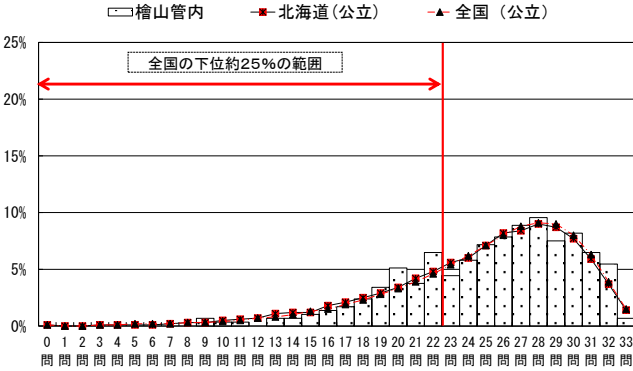


全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



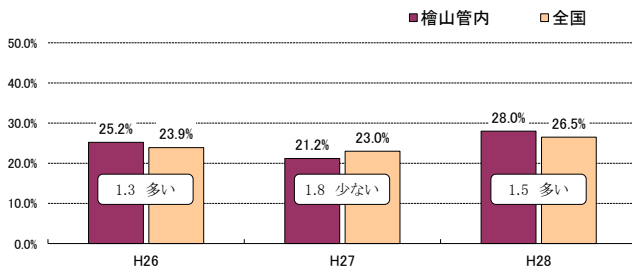
中学校国語A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	293	25.2 / 33	76.5	26.0	4.8
北海道(公立)	41,221	24.8 / 33	75.1	26.0	5.4
全国(公立)	996,188	25.0 / 33	75.6	26.0	5.4



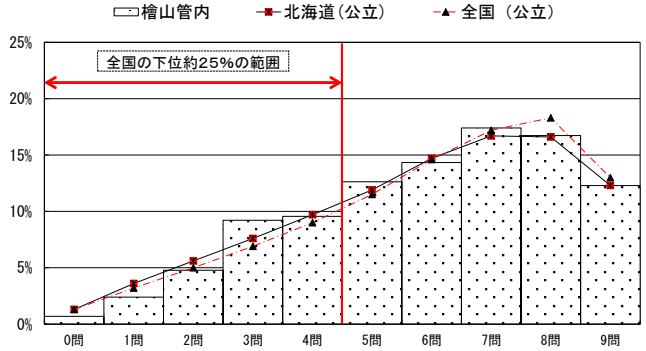
● 全国の下位約25%は、22問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



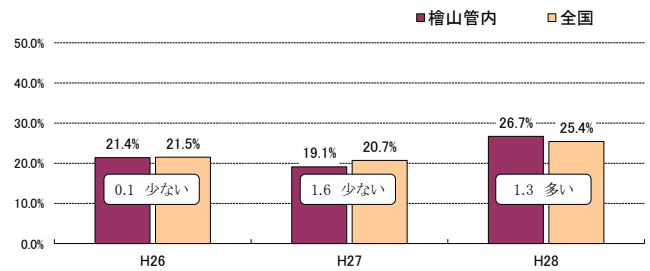
中学校国語B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	293	5.9 / 9	65.9	6.0	2.2
北海道(公立)	41,231	5.8 / 9	65.0	6.0	2.3
全国(公立)	996,365	6.0 / 9	66.5	6.0	2.3



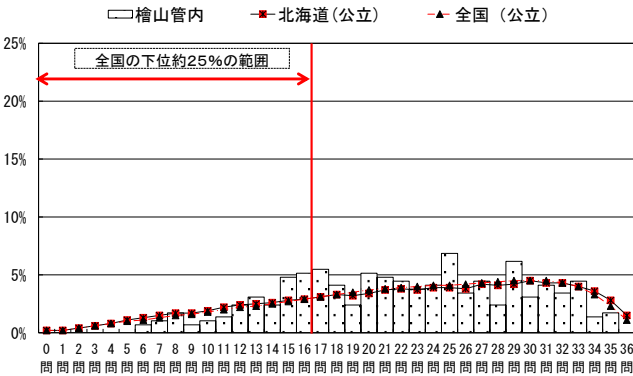
● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



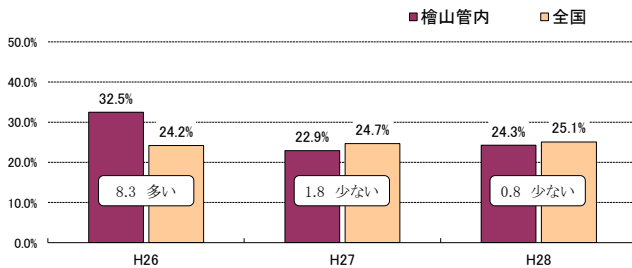
中学校数学A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	292	22.2 / 36	61.7	22.0	7.1
北海道(公立)	41,236	22.2 / 36	61.8	23.0	8.6
全国(公立)	996,502	22.4 / 36	62.2	23.0	8.3



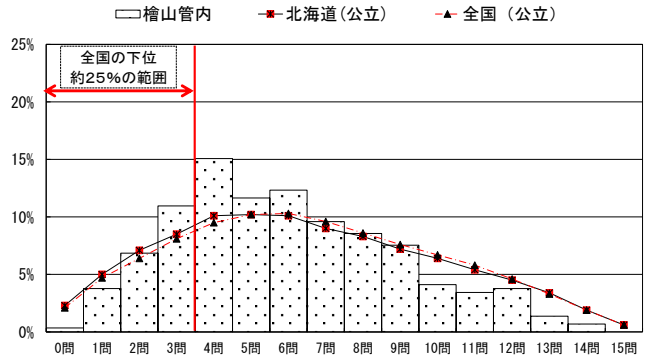
● 全国の下位約25%は、16問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



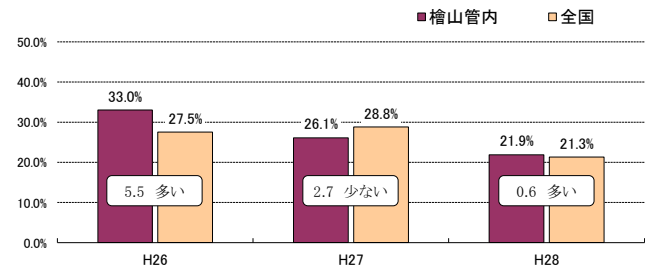
中学校数学B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	292	6.0 / 15	39.8	6.0	3.0
北海道(公立)	41,233	6.5 / 15	43.3	6.0	3.6
全国(公立)	996,578	6.6 / 15	44.1	6.0	3.5



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



【参考】【平成25年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

檜山管内	全国
24.8%	23.1%
全国との差 1.7多い	

小学校国語B

檜山管内	全国
24.5%	20.1%
全国との差 4.4多い	

小学校算数A

檜山管内	全国
24.0%	23.7%
全国との差 0.3多い	

小学校算数B

檜山管内	全国
31.0%	27.4%
全国との差 3.6多い	